

2019年度 「水俣・熊本みらい基金」 助成事業報告書

企画テーマ	写真で現在の水俣の風景を記録する・伝える
取り組み実施期間または日時	期間：

【取り組み目的】

水俣の現在の風景の記録写真を作ります。水俣の姿や変化を撮影し、編集によってまとめ、将来的には展示やカタログのような冊子での発表、保存を考えています。

このような写真の制作が、水俣に来たことがない方たちにとって、現在の様子が知れるきっかけとなり、より多くの人々が水俣の風景を見ることが出来て、水俣がこれから先どこに向かうのかを考えられるものにしたいと思っています。写真の前で立ち止まり、時間をかけて見たり考える時間を作るために、適切な方法で丁寧に写真を撮っていきます。2020年1月～2月は、京都（京都文化博物館）で水俣湾埋立地についての文章と不知火海の写真を展示・発表します。

【取り組み内容と成果】

水俣や不知火海沿岸の風景の撮影。展示準備（印刷・額装等）、Kyoto Art for Tomorrow 2020での発表（会期：1月25日～2月9日、会場：京都文化博物館）。明神の自然海岸の記録撮影（小冊子等で発表予定）。水俣に関係する写真のスキャン等の作業の補助。

【備考欄】